

令和4年度 福島県立梁川高等学校 学校経営・運営ビジョン



教育目標

知性 誠実 責任

- 1 広い視野をもって物事を見極め、考えることのできる豊かな教養と確かな判断力を身につけさせる。
- 2 誠実明朗にして礼儀正しく、かつ人に優しく、誰とも協調できるこころ豊かな人間を育成する。
- 3 自己の役割を認識し、良識と責任をもって自主的・積極的に行動できる能力を身につけさせる。

重点努力目標

校長 近東 昇

- 生徒一人ひとりを大切にし、社会的・職業的自立に必要な基礎的・汎用的能力の向上を図り、希望する進路の100%達成を目指します。
- 「知・徳・体」の調和のとれた、社会に貢献できる有為な人材を育成します。
- 生徒が自信と誇りを持ち、「梁川高校で学んでよかった」と思えるような地域から信頼される学校を目指します。



重点事項1

進路希望の実現

- (1) 進路に応じたきめ細かな個別指導や課外を充実させ、第1希望の進路実現を目指します。
- (2) SDGsへの取組等、地域と連携した総合的な探究の時間やLHR（ロングホームルーム）の充実を図ります。
- (3) 講演会や講話の活用により、進路意識の早期醸成を図ります。
- (4) コロナ禍での企業見学会やインターシップの工夫・改善を図ります。
- (5) 離職率低下を目指し、教育活動全体においてキャリア教育を推進します。

重点事項2

基礎学力の向上

- (1) 学び直しの学習の充実・改善、資格取得の奨励により、基礎学力の定着を図ります。
- (2) 少人数指導やTT授業、ICT教育の推進により、生徒が「わかる・できる」授業を実践します。
- (3) アクティブ・ラーニング型授業の実践を通して、主体的・協働的に学ぶ姿勢を育成します。
- (4) 基礎学力テストへの取組や朝学習、放課後学習会などを通して学習の習慣化を図ります。
- (5) 授業公開を通して、教科横断的な視点で授業の改善と授業力向上を図ります。

※ 情報発信に努め、学校事故ゼロを目指し、地域から信頼される学校づくりを進めます。

重点事項3

人間性・社会性の育成

- (1) 「あいさつ・身だしなみ・言葉づかい」をはじめ、基本的な生活習慣を確立させる指導を展開します。
- (2) 心身の健康の維持増進や感染症対策を進めます。
- (3) 「いじめ見逃しゼロ」や問題行動の未然防止・早期発見に向けた取組を推進します。
- (4) 各種行事に積極的に取り組ませ、コミュニケーション能力の向上を図ります。
- (5) 生徒会・委員会活動の活性化を図ります。
- (6) 教育活動全体において「命の大切さ」や「思いやり」を育む教育を推進します。
- (7) 部活動の参加率を高め、活性化を図ります。
- (8) 清掃の徹底を図り、学校生活環境を整えます。
- (9) 読書の奨励により、豊かな心を育みます。